

## 平方根の大小

I 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

①  $\sqrt{18}$  ,  $\sqrt{16}$

⑥  $-\sqrt{15}$  ,  $-\sqrt{18}$  ,  $-4$

②  $-\sqrt{17}$  ,  $-\sqrt{11}$

⑦  $7$  ,  $\sqrt{43}$  ,  $8$

③  $3$  ,  $\sqrt{13}$

⑧  $-\sqrt{39}$  ,  $-7$  ,  $-8$

④  $-\sqrt{15}$  ,  $-4$

⑨  $(-\sqrt{2})^2$  ,  $\sqrt{3}$  ,  $(\sqrt{3})^2$

⑤  $\sqrt{40}$  ,  $\sqrt{34}$  ,  $6$

⑩  $\sqrt{0.4}$  ,  $1$  ,  $(\sqrt{0.2})^2$

根号  $\sqrt{\quad}$  (square root sign) の歴史

平方根は英語では「*square root*」といいます。*root* は「根」という意味です。

その語源はラテン語の「*radix*」(*réidiks*) = 底、根、基数で、その昔は「*radix*」が平方根の意味で使われていました。

たとえば、「*radix de 4*」は「 $\sqrt{4}$ 」のことでした。この「 $\sqrt{\quad}$ 」の記号は「*radix*」の頭文字「*r*」を変形して書いたのが始まりともいわれています。